



ITスキルを身につけようという皆さんの意欲が高く 支え合っていました。

でじたる女子活躍推進コンソーシアム
実施主体代表会社：株式会社 MAIA
本田 友里さん

「でじたる女子活躍推進コンソーシアム^{※1}」と奈良県が締結した連携協定に基づいて、「IT 初心者でも学習できる」をコンセプトに2023年度に始動した「奈良県女性デジタル人材育成プロジェクト^{※2}」。第1期のコーディネーターを務めた株式会社 MAIA の本田友里さんにお聞きしました。

修了者からどのような感想が届いていますか？

学ばれる方のお好きな時間・場所で勉強できるeラーニングは自宅で、一人で勉強するのが基本です。孤独になることもあるでしょうし、やめようと思えばいつでもやめることができます。それを乗り越えて、集合研修などで同期の方と顔をあわせたり、同じスキルを身につけようと頑張っている仲間ができたりして、「とても心強かったです。」という声をいただきました。

また、それぞれのペースで勉強するので、進み具合が横一列ではありません。集合研修で会ったときに周囲との差がわかることもありますが、「わたしも頑張ろう！」だったり、「ここでつまづいているけどどうすればいいの？」だったり、「わたしはこうだったよ！」など、前向きに課題を解決する方向性で話をされていました。

次の「でじたる女子」を目指す方々へメッセージをお願いします。

でじたる女子には子育て中のママさんや親の介護が始まるという方、正社員として働きながらという方など、本当にいろいろな状況・事情の方が応募されています。当コンソーシアムは、そんな女性たちの一歩を踏み出そうというお気持ちを歓迎しています。コンソーシアムを通して、その人が望む就労につながると嬉しいですし、そうでなくても、人生に何か良いきっかけをつかんでもらえる接点を持っていただけるとありがたいと思っています。

「私はパソコンがまったく触れないから、デジタルってよく分からない」ではなくて、「やってみたい！」というところから「でじたる女子」に興味を持っていただけたらと思っています。

子育ても家事も、仕事も！ 在宅ワークできる 専門スキルを習得しました。

奈良県女性デジタル人材育成プロジェクト修了者
新中 佐和さん



「でじたる女子コンソーシアム」で学んでみようと思った動機を教えてください。

子育てと仕事を両立させたい思いが強く、在宅ワークを探していました。ある広報誌で奈良県女性デジタル人材育成プロジェクトのことを知り、デジタル分野の実務レベルの知識や経験はありませんでしたが、「これだ！やってみなくては！」と直感で応募しました。学習（4ヶ月/約172時間）のほとんどがeラーニングで、場所や時間に縛られず、自分や家族のペースで学べることも理想的でした。

実際に学んでみていかがでしたか？

学んだのは「SAP テストコース」（独 SAP 社が提供する ERP 統合基幹業務システムの品質検証テスターを目指すコース）です。IT やデジタル関連だけでなく、経営・金融やビジネスマナー、フリーランス就業の心得など幅広く学べた点もよかったです。

eラーニングが中心で、自分でスケジュールリングできることがメリットでした。自宅なので、「さあやるぞ」の直前まで家事ができることもありがたかったです。わからないところを理解できるまで繰り返し学習できる点も助かりました。家事や子育てから離れて、“自分の時間”という感覚で、楽しみながら学習を進めることができました。

在宅で1人で取り組む学習スタイルなので孤独になることもありましたが、一緒に学ぶ同期のメンバーと連絡を取り合ったり励まし合ったりすることで、修了試験合格までやり遂げることができました。

現在の状況を教えてください。

2023年12月からフリーランス（個人事業主）として、委託された SAP テストの業務を在宅でしています。うまくやれているかどうか不安でしたが、家事や育児の水準を変えずに行えていますし、専門的な仕事なので収入面でも満足していて、気持ちと生活に余裕が生まれました。今回の学びで専門知識を習得したので、以前よりもはるかに仕事の選択肢が広がったと感じています。

今後のビジョンと、新中さんの後に続く「でじたる女子」に向けたメッセージをお願いします。

『お家で仕事するママ』を発信していきたいと思っています。働きたいけどなかなか働きに出られないママはたくさんいるはず。実際、私もその一人でした。そんなママたちに「お家でもできる仕事はいろいろあるよ」と発信できれば、女性が活躍できる機会が少しでも増えていくのではないかと思います。

子育て中だから働きに出られない、仕事を選べない、そんなことはないと思います。女性として、ママとしての可能性をどんどん広げてください。

Profile



新中 佐和（しんなか さわ）

3児のママさん。保育士、事務職などを経て、2023年度の奈良県女性デジタル人材育成プロジェクトの第1期生（全34名）。働く上で大切にしていることは「疑問に思ったこと、わからないことがあれば、まずは自分で調べる、考えるようにすること」。奈良市出身。

※1 女性デジタル人材の募集から教育、就労支援まで一貫して行う。
※2 本プロジェクトの目的は「デジタル分野で活躍する人材を育成することで、奈良県内の女性の自立と活躍の推進と、奈良デジタル戦略の推進を図ること。」